

## 12年度 TTC 総会終了報告

3/17 (土) 17:30 から、厚木市睦合南公民館 1F 展示室において、36名のメンバーの出席を得て(出席率 73.8%)、12年度 TTC 総会が開催された。議長に A さんを選出。世話人会が用意した活動報告、活動方針、2012 年度年間山行計画、決算報告/予算案、会計監査報告等の全ての案件を滞りなく原案通り承認頂いた。なお、(氏名削除)さんの3名が退会、休会中の B さんが復帰しての 46 名の現役メンバーと 2 名の休会メンバーでのスタートとなった。また、世話人代表は C さんが続投、世話人体制は、D さんと E さんを加えた 19 名体制で臨むことが合わせて決定された。

## 「丹沢の四季」披露会開催

TTC 創立 15 周年イベントの最後を飾る行事として、かねてより進めてきた、TTC メンバ作詞・作曲による「丹沢の四季」が完成し、そのお披露目を兼ねて、作曲者の F さんの歌唱指導により、メンバー全員で合唱した。「丹沢の四季」には、G さんの妹さんにより、素晴らしいピアノ伴奏曲を作曲頂いており、その伴奏曲を、TTC の休会メンバーである H さんが弾いて頂く中での披露目会になった。今後、機会ある毎に繰り返し練習して、TTC の愛唱歌として皆さんに口ずさんで頂けたらというのが、作詞・作曲者の願いです。なお、H さんよりイチゴの差入を戴き、早速全員でご馳走になりました。有り難う御座います。H さんの一日も早い現役復帰をお待ちしております。

## 山行実施結果報告

### ★百蔵山・扇山(定例)★★

3/10(土) 日帰り、公共交通利用、申込 14 名。CL、SL、会計/計画:、救護:スタッフ名削除。氷雨降る悪天候の予報にやむなく中止。南郷山・幕山と 2 回連続して雨天中止に。

## 至近の山行予定

### ◇北八北横岳(提案)★★3/24(土)

日帰、マイカバス利用、申込 12 名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。要 6 本爪以上アゲン・ストック・冬山装備。11 年度締め山行。小雨でも実施予定。要温泉セット持参。

### ◆お花見イベント(定例)☆

4/7(土) 日帰、現地集合、場所: 厚木市相模川三川合流河原。申込 26 名。CL、SL/計画:、会計:スタッフ名削除。一品持ちより花見宴会。

### ◇大山金比羅尾根(提案)★★

4/14(土) 日帰、公共交通利用、申込 22 名。CL/計画:、SL、会計:なし、救護:スタッフ名削除。初心者向け大山パレージョルト。

### ◇奥秩父乾徳山(提案)★★4/28(土)

日帰、マイカバス利用。申込 18 名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。初心者向け判場・岩場体験。

### ◇北ア八方尾根から唐松岳(提案)★

★★5/4-5/5、1泊2日。マイカバス利用。申込 6 名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。要アゲン・アゲン。残雪の北アルプス大展望を堪能。

### ◇奥秩父甲武信岳(提案)★★6/2-6/3、

1泊2日、マイカバス利用。申込 15 名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。千曲川源流を辿ってアズママイカゲ咲く百名山に登る。山小屋予約の関係で繰り上げ募集しました。参加希望者は3月末までにCLに直接お申し込み下さい。

## 山の花・野の花

### キクザキイチゲ【菊咲一華】(キク科イリソウ属の多年草)

本州近畿以北から北海道の低山に分布し、明るい落葉広葉樹の林床等に自生する。高さは 10~30cm、花期は 3~5 月で、白色~紫色の花を一輪つける。早春の山にいち早く咲く、早春の代表花である。丹沢蛭ヶ岳付近でも見かける。北海道では平地に咲く。葉が春菊に似ていることから、この名がつけられた。山梨県等の複数の県で絶滅危惧種に指定されている。花卉に見えるのは萼片で、10~12 枚、白花が圧倒的に多い。よく似た近隣種にアズマイチゲがあるが、葉の形状が異なるので容易に区別が付く。アズマイチゲは楕円形の葉先に切れ込みが 2 箇所あり、本種とは葉形状が大きく異なる。花期は 3-5 月で、萼片は 8-13 枚、花色はキクザキイチゲとほぼ同じ、日本全国に分布するが、キクザキイチゲの方が目にする機会が多い。



キクザキイチゲ  
2008.4.5 角田山



紫色のキクザキイチゲ  
2008.4.6 弥彦山



アズマイチゲ

## 4月例会募集山行

### ◆天城万二郎・万三郎(定例)★5/20

(日)日帰、マイバスまたはバス利用。  
C/計画: I. アスマヤケガの大群落

◇湯船山稜(提案)★☆5/26(土)日帰、  
公共交通利用。CL/計画: J. カシヨバラ  
を愛でこ、TTCでは初めての山域

◇奥塩原高原山(提案)★☆6/9-6/10、  
1泊2日。マイバスor バス利用のゆつ  
たり山行。CL/計画: K. レゲツツダ、ワ  
ビ狩り、温泉 etc.

## メンバーの怪我回復状況

2/11 に実施した西沢溪谷氷瀑ハイキングの際に転倒して右手首を骨折、治療中のLさんから、その後順調に回復しつつあり、怪我をしてから5週間後の3/16にギブスが外れ、今後リハビリに努められるとの朗報が届きました。一日も早く全快され、現役復帰される日をお待ちしましょう！

## 「やまのみNo.3」のDVD版頒布

50部作成した15周年記念誌は、残部がまだ8部ありますので、希望者はMまで。また、同時に作成した電子版(DVD版)もMまでお申し出下さい。先着順。価格は200円です。

## 山に想う

奥穂高岳(標高3190m)

#051 氏名削除

憧れの奥穂高岳ですが、観光で来ては河童橋から眺め、いつかは登って標高(No.1~No.5)ベスト5を達成したい。もう一つは登山を志したからには涸沢カールからの絶景を是非ともカメラに収め、鑑賞したいと思っていますがなかなか登る機会に出会えない。単独山行は勇気がないしね…。情けない。

2010年5月にTTCの仲間2名から奥穂の山行計画の要望があり、チャンス到来と思い、直ぐ計画を立て一緒に登る事に成りました。2010.7.30早朝に厚木で2名を乗せ、K・Sさんの運転で、中央道・長野道を順調に走り、沢渡駐車場に到着。バス

に飛び乗りほっとする。窓からは懐かしい、焼岳・唐松林・梓川が流れて行く、上高地バスタに登山届けを提出する。相変わらず観光客、登山者で混雑している。河童橋で3名の写真を撮り、殆ど起伏のない樹林を通過し明神・徳沢で休憩を取りながら横尾に到着。

昼食を済ませ一休みしていた時に本日氷河公園を目指すTTCパーティ(4名)と出会う。横尾大橋で記念写真を撮り、お互い楽しい思い出と安全登山を心掛け3時間がんばろう。樹林が時折り開けると覆い被さるように聳える屏風岩に圧倒される。本谷橋を渡り石に腰をおろしゆっくりと休憩をとる。急登な石ガレに辿り着くと前方に涸沢カールと雲に覆われた奥穂高岳の姿を眺めて感激する。石畳道は雪渓でアゼンを履かず、きつい登りでしたが涸沢ヒュッテに15:00到着。3人が健闘を称え合い憧れの景観を肴に生ビールで乾杯。

7/31(土)曇り、霧雨、晴れ、6:00に出発、天候は曇り、色とりどりのテント場を通り、正面の涸沢小屋の裏手から急登をペンマークを辿って行く。後を振り向くと30名ほどの賑やかな団体か登って来る。急いでトラバースを抜け、広いお花畑に出て、色とりどりの高山植物を眺ながら休憩を取る。目前がサテングラートの登山口。切り立った岩の難所を慎重に進み、最後の雪渓は段差付であったためアゼン無しで大丈夫。ガス空の前方にうっすらと山小屋の姿が浮かぶ。8:25穂高山荘に着きほっとする。山荘内は休んでいる方、登る人、下る人で混雑。ザックをデポし、奥穂高岳山頂を目指す。

山荘脇からいきなり急な岩壁。霧雨で濡れた岩壁は滑り易く、最大限の注意を払い、又、対向者と譲り合いながら登る。

最後のバコを登り、その時が来る。霧雨で視界は6~7m、各名山の方位塔と祠が飛び込んで来る。とうとう山頂に辿り着く。山頂からの絶景は観られなかったが、気持ちは晴ればれ。

3人の写真を撮り、慎重に下山。休憩の後、涸沢岳(No.8)に向かう。突然雷鳥が現れガレ道を山頂まで案内をしてくれる。有難う。

20分待ったが視界が晴れず、山荘に戻り3人で祝杯を上げる。暫く雑談しているとガスが消え晴れわたる。常念岳、蝶ヶ岳、前穂、奥穂、ジャングルム、西穂と北アルプスの名峰を感動しながら撮っていた。再度乾杯。

8/1快晴、4:55常念岳右上部雲海からの御来光が眩しい。往路を下り途中からパノラマコース(雪渓)に入る。すり鉢状の涸沢カールを振り向けば素晴らしい景観が、感動でいっぱい。上空は真青、穂高連峰が黒・灰、雪渓は白、色とりどり花・緑とコントラストが抜群。来てよかった、夢心地です。

2つの想いを与えてくれたK・Sさん、S・Yさん有難う。

さよなら奥穂よご機嫌よろしゅ、  
また来る時には晴れておくれ  
次回は(氏名削除)さんの登場です。

## 編集後記 地球温暖化が進む中

で、今冬は例年のない寒さで、東京や横浜の平均気温がここ数年来に比べ1℃近く低かったようだ。また、日本海側は各所で記録的な積雪を観測したところが多かったという。例年のない寒さで、梅や早咲きの河津桜の開花が例年より3週間から1ヶ月遅れている。今年は、関東地方でも、梅と桜の競演が見られそうだ。それにしても、シベリア寒気団の位置や偏西風の蛇行等のわずかな違いによって、世界規模で気候が変動する。自然とは如何に偉大であり、それに比べ、人間は如何にちっぽけな存在であるか、つくづくと感じさせられる。それにしてもこのところの週末4週続けて雨模様で、TTC山行も中止続きだ。11年度最終を飾る北横岳山行はなんとしても実行したいものだ。

**4月例会：4/21(土) 厚木市睦合南公民館 2F/和室；安全登山教室 18:30-19:30、例会 19:30-21:00。世話人会：18:00-18:30。**